

むろちよう
室町

したやどほうちよう
下谷同朋町

きたさやちよう
北鞆町

うみべだいくちよう
海辺大工町

するがちよう
駿河町

なかまち
仲町

ほんりようがえちよう
本両替町

きば
木場

うきよこうじ
浮世小路

すぎき
洲崎

いせちよう
伊勢町

いいたちよう
飯田町

ほりえちよう
堀江町

こうじまち
麴町

てれふれちよう
照降町

ろっほんぎ
六本木

ぼくろちよう
馬喰町

やなぎしまむら
柳島村

しろがねちよう
銀町

せんじゆ
千住

こでんまちよう
小伝馬町

こづかはら
小塚原

まつがえちよう
松枝町

たかなわ
高輪

くろふねちよう
黒船町

くるまちよう
車町

かちしんじゆく
歩行新宿

あさまさん ざえもん
浅間三左衛門 (元上州富岡七日市藩士 楠木正繁 横川釜飯)

おまつ (女房 出戻り 十分一屋)、おすず (娘)

またしち じょうしゅうやとみぞう
又七 (おまつの弟)、上州屋富蔵 (糸屋 亡人)

じろきち げたしよくにん しょうきち
次郎吉 (下駄職人) 一おかめ (後妻)、庄吉 (息子)

やへえ
弥兵衛 (大家)

じんごろう
甚五郎 (地主)

ゆうげつろうきんべえ いっこくもまたせん
夕月楼金兵衛 (茶屋 一刻藻股千)

やおはんしろう
八尾半四郎 (定町廻り同心→用部屋手付同心 へおすかし 屁尾酢河岸)

はんべえ
半兵衛 (叔父) 一おつや (妾)

せんぞう
仙三 (御用聞き 廻り髪結い)

うきち
藪にらみの卯吉 (巾着切り親分)

あらきへいだゆう ぶんじ
荒木平太夫 (本所見廻り同心)、文治 (岡っ引)

あわじやきゅう えもん こうや きゅうたろう
淡路屋久右衛門（紺屋）、久太郎（息子）

おせき、おるい（娘）

こすけ
吾助（煮売り酒屋）

しょうろく びしゅうまる
庄六（町代）、尾州丸（用心棒）

にへい
仁平（南品川の地廻り）

あまつばめ よごろう
雨燕の与五郎（群盗）

しかぞう
鹿造（盗人）—おちよう（女房）

えちごやただ えもん
越後屋忠右衛門（呉服問屋）

きさぶろう こうけん とくまつ おくちよう いわじろう
喜三郎（後見）、徳松（奥帳）、岩次郎（小頭）

孫六（桶川の百姓）—おはぎ（女房 萩野）、^{とらまつ}虎松（孫六の従弟）

みのきち ぜげん やすきち まんぞう
箕吉（女衞）、安吉（金貸し）、万蔵（口入屋）

ひらたけいのしん
平田馨之進（松平伊賀守の若党）

おばな くずのは
尾花 葛葉（置屋）

しょうぐんいえなり
将軍家斉

もりぐちこうだゆう おくゆうひつくみかしら
森口幸太夫（奥右筆組頭）

やまもとゆうはく おすきやぼうず
山本遊白（御数寄屋坊主）

つついきいのかみまさのり
筒井紀伊守政徳（南町奉行）

さめじまはやと
鮫島隼人（火盗改め）

べっしょはちろう ざ えもん
別所八郎左衛門（加賀藩留守居役）

いたみやそう えもん
伊丹屋莊右衛門（酒問屋）—おりく（内儀）

ならばやしひょうご もとおめつけはいかかちくみ
檜林兵庫（元御目付配下徒組 豊職人和助）

もへい つきこめや ゆきの
茂平（搗き米屋）—おとみ（女房）、雪乃（養女 檜林の娘）